Flower Data

キク科アルギランセマム属／非耐寒性多年草
【開花時期】10～12月、3～6月　【その他】花径:3～4cm・草丈:30～40cm

ボンザ®マーガレット
Bonza Margaret

秋植えにピッタリのマーガレット！

早生で耐寒性に優れた品種。
すぐに開花し、冬越し後、
春にはより豪華な咲き姿に。

10月中旬　翌2月上旬　翌4月中旬

置き場所

直射日光を好みます。

●直射日光を大変好みますので、半日以上日当たりの良い屋外で管理してください。
日当たりが悪いと花数が少なくなったり、土が乾きにくくなり生育が悪くなったり、根が傷みやすくなったりします。
盛夏期は風通しの良い日陰での管理をおすすめします。

●霜や雪に当たると枯れてしまうことがあります。夜間や冷え込みの厳しい日は軒下や室内に取り込み、移動が困難な場合はビニールなどで覆って、冷風に当てないようにしましょう。日当たりの良い室内でも管理できますが、枝が徒長することがあります。また、室内から屋外に移動する際には、最初は暖かい日の昼間のみにして、少しずつ外気に慣らすようにしましょう。急激に夜間や早朝の低温に当たると株が傷みますので、ご注意ください。

●関東以西の温暖な地域では冬越しが可能です。冬の間は霜や雪を避けて、0℃以上で管理してください。

水やり

土が乾いているのを確認してから、たっぷりと与えましょう。

●用土表面を指で触って、しっかり乾いているのを確認した後、水が鉢底から流れ出るぐらいにたっぷりと与えましょう。生長期は水と肥料を切らさないように注意してください。特に大きく育ってきた鉢植えは水切れしやすいのでご注意ください。

肥料

定期的に与えましょう。

●市販の肥料を準備しましょう。花をたくさん咲かせるためには欠かせません。植込み時には直径30cmのプランターに置き肥として元肥を5粒混ぜ込みましょう。
●生長が盛んな時期（10～11月、3～6月）には追肥として市販の液肥を週1～2回のペースで定期的に欠かさずやってください。植え込み直後や厳寒期は根の活動が低く、根が肥料分を吸収することができないために、土壌中の肥料濃度が濃くなって肥料やけや根腐れを起こすことがあります。 厳寒期は追肥も控えめにしてください。
●冬越し後、株が大きく生長してきたら忘れずに肥料を与えましょう。
※お手持ちの肥料に記載されている肥料の使用方法、濃度、頻度を参考にしてください。

その他

●植え付けおよび植え替えの際は、水はけの良い新しい培養土に、根を崩さずにそのまま植えつけます。植え替え時も、根を崩すと開花が止まることがありますので、根を崩さずに植え込んで下さい。

●摘芯は不要です。切り戻しも基本的に不要ですが、温暖な地域では夏越しの際、蒸れないようにコンパクトな形に切り戻すのもよい方法です。また病気が発生することもありますので、こまめに花がらや傷んだ葉を取り除き、蒸れないように管理してください。

栽培の過程でご不明な点やお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

サントリーフラワーズお客様センター

電話番号：0570-550-087（平日10：00～17：00　土・日・祝日休）
メールによるお問い合わせ：info@suntoryflowers.co.jp
サントリーフラワーズホームページhttp://suntory.jp/FLOWER/